

採用情報: 弘前大学教育学部附属学校の先生になると...

弘前大学教育学部附属学校の教員人事は、青森県教育委員会との間に結ばれた協定に基づき、公立学校教員の人事交流の一環として行われております。

附属学校園には次のような特徴があり、ここでの勤務を経験された多くの先生方が、青森県の教育界の中核で活躍されています。

弘前大学教育学部の附属学校園は...

1. 教員をめざす大学生の教育実習校です。
私達は、次の世代の青森県を支える教員を養成するという重要な役割を担っています。学生の指導は、教員としての更なる資質向上にもつながります。
2. 学校教育が抱えるさまざまな課題に積極的に取り組んでいます。
大学の先生方と定例の研究会を共同で開催しており、また共同研究も活発に行っています。取り組みの成果は、学会や公開研究会、大学の紀要などで発表しています。
3. お互いに密接に連携しています。
幼小や小中の連携の他、特別支援に関わる校園間の連携にも力を入れています。
4. 附属図書館をはじめ、大学の各種機関を活用できます。
弘前大学の授業履修、大学院への入学、大学で行われる免許更新講習にも便宜が図られています。
5. 学外の研修を支援しています。
県が企画する研修、県内外で開催される学会、研究会、プロジェクト事業への参加などに、予算やサービス面で支援されます。
6. 給与等は青森県と同水準です。
平成18年に見直しが行われました。夏季休暇は6日間です。

○ 附属幼稚園は...

1. 幼児教育を直に経験し、小学校入学前の子どもの理解が深められます。
2. 幼児教育を経験することにより、小学校教育をより幅広い視点でとらえることができます。

○ 附属小学校は...

1. 教育課程研究指定を受けることで、教科調査官から直接助言を受けたり共に研究を進めることができます。
 2. 他大学附属小学校との研究交流が可能です。毎年、県外への研修派遣を実施しています。
 3. 研究成果を市町村教育委員会や小教研、各学校の研修会で発表したり、講師として助言する機会もあります。
 4. 文科省主催の全国的な研修会に附属学校枠を利用し、参加できます。(中央研修、教育課程説明会等々)
- ※部活動に教員が関わることはありません。スポーツ少年団として、保護者が中心になって運営しています。

○ 附属中学校は...

1. 「国の拠点校」「地域のモデル校」としての使命の実現に向けて、大学・教育委員会・地域との連携を深め、存在意義のある学校づくりに努めています。
2. 大学の先生方との協同研究、教員養成に関わる実習指導や指導法の研究に日々積極的に取り組んでいます。

○ 附属特別支援学校は...

1. 弘前大学から徒歩5分の距離にあり、障害児教育分野だけでなく、自分の得意教科を深められます。
2. いろいろなタイプの子どもに対する高度な教育相談の力を磨くことができます。
3. 市街地にあるため、校外活動を多く盛り込んだ授業を計画できます。

問合せ先:
弘前大学教育学部
附属学校連携連絡協議会
(0172-26-8363)